

社会貢献預金(笑顔プラス)の寄付先団体の活動をご紹介します。

近畿ろうきんは、社会貢献預金(笑顔プラス)の取組みを通して、被災地支援や障がい者支援、子育て支援、女性・マイノリティ支援、環境保全、国際協力などの活動を行う、NPO・市民団体を応援しています。

NPO法人 関西NGO協議会(近畿共通)
《国際協力》

代表理事 三輪 敦子



関西NGO協議会は、平和で持続可能な社会に向けて、多くのNGOや市民と一緒に協力しながら活動を創り出していくネットワークNGOです。

関西を拠点とした国際的な課題や人権、環境の課題に取り組む39団体が加盟し、NGOへの助成金支給や相談対応によるNGO支援、政府等への政策提言、市民への国際協力の普及啓発を行っています。

具体的には、ODA(政府開発援助)の透明性・説明責任・国際協力の質の向上に向けた提言やNGOと外務省との連携を深めるための協議会の運営も担当しています。さらには国際協力に関心を持つ次世代を対象としたイベント「ワン・ワールド・フェスティバル for Youth」を運営し、10年間で延べ3万3000人が参加するイベントになりました。

国際協力を軸に関心と行動をつなぐ団体として、今後も



様々な企画を進めていきたいと思っておりますので、機会があればぜひ活動にご参加ください。

認定NPO法人 日本災害救援ボランティアネットワーク(近畿共通)
《災害支援・防災》

理事長 渥美 公秀



私たちは、阪神・淡路大震災時に兵庫県西宮市役所内に発足したNPOです。「想いをつなぎ、寄り添いながら、安心して暮らせる災害に強いまちづくり」をめざして、被災地支援を中心に日頃の防災啓発活動にも取り組んでいます。

今年の1月17日で阪神・淡路大震災から30年を迎えました。近年、日本各地では地震や水害などが多発しており、近い将来に南海トラフ大地震の発生も危惧されています。災害が発生してからの支援活動も大切ですが、日頃からの備えも非常に重要です。

現在当団体では、「健康×防災」をキーワードに、学生や社会人が防災リーダーとして地域に出向いて、地域の行事やイベントなどに関わることを検討中で、地域住民同士の交流やつながりを深めていただくとともに、参加するボランティアの



皆さんへの学びの機会となればと考えています。これまでの被災地での教訓と経験を活かし、みんなが助かる社会をめざしていきたいと思っております。



社会貢献預金(笑顔プラス)は、「預金者の寄付負担(金利引下げ分の利息相当額)」と「ろうきんの拠出金」の合計額を地域のNPO・市民団体に寄付を行う定期預金です。
※商品の詳細は、当金庫ホームページをご覧ください。また店頭の商品説明書をご用意しています。

近畿ろうきんFacebookページ
<https://www.facebook.com/kinkirokin/>



近畿ろうきんFacebookページでは、社会貢献預金(笑顔プラス)の寄付先団体の活動状況などを随時公開しています。